

第 107 回規格会議

4月12日(木)に、第107回規格会議が東海大学校友会館(霞が関ビル)において開催されました。今回は標準規格の策定2件、改定16件、技術資料の改定7件、作業班の設置1件が提案のとおり決議されました。



第 107 回規格会議の様子

本規格会議において決議された議案の概要は以下のとおりです。

第 107 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定及び改定等の概要

No.	規格番号	規格名等	概要
1	RCR STD-28 7.1 版	第二世代コードレス 電話システム標準規 格	<p>本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 8 の 2 及び第 49 条の 8 の 3 にそれぞれ規定される時分割多元接続方式デジタルコードレス電話及び PHS の通信を行うシステムの無線区間インターフェースについて規定したものである。</p> <p>今回の改定は、総務省の制度整備に対応するため、時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話(sXGP 方式)に係る部分の改定が必要となる機会をとらえ、sXGP 方式に係る規定を新たな標準規格(ARIB STD-T118)として策定することとし、本標準規格から削除するものである。</p> <p>sXGP : shared eXtended Global Platform</p>
2	ARIB STD-T118 1.0 版	時分割・直交周波数 分割多元接続方式 デジタルコードレス 電話用無線設備標準	<p>本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 8 の 2 の 3 に規定される時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話(sXGP 方式)について規定するものである。</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
		規格	<p>これまで RCR STD-28 の付属資料として記載されていたが、今般行われた制度整備に伴い該当部分の改定が必要となる機会をとらえ、sXGP 方式に関する規定を新たに独立した標準規格として策定するものである。</p> <p>sXGP : shared eXtended Global Platform</p>
3	ARIB STD-T119 1.0 版	200MHz 帯広帯域移動無線中継通信用無線設備(可搬型)標準規格	<p>公共ブロードバンド移動通信システムは、主に陸上での対向による映像伝送に利用されている。災害等の現場では、対向による伝送が困難な様々な地勢における被災地の状況の災害対策本部への伝送や、船上で撮影した映像の関係機関への伝送など、多段中継による利用に対するニーズが高まっている。こうしたニーズに対応するために行われた制度整備を受けて、多段中継（海上利用を含む）機能を有する 200MHz 帯広帯域移動無線通信設備(可搬型)に係る標準規格を策定するものである。</p> <p>本標準規格が対象とする無線設備は、無線設備規則第 49 条の 30 に規定される 200MHz 広帯域移動無線通信を行う無線局の無線設備であり、無線設備の技術的条件のほか、物理層（PHY）、メディアアクセス部（MAC）及び無線ネットワーク制御層（RNC）等について規定している。</p>
4	ARIB STD-T63 Ver.13.20	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、いわゆる第 3 世代携帯電話システムである IMT-2000 システムに関する標準規格の内の IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものである。</p> <p>前回、第 106 回規格会議（平成 30 年 1 月開催）において、平成 29 年 9 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 14 までの標準規格を基に Ver.13.10 へ改定された。</p> <p>今回の改定では、その後平成 29 年 12 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 14 までの標準規格を反映するものである。</p>
5	ARIB TR-T12 Ver.13.20	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、いわゆる第 3 世代携帯電話システムである IMT-2000 システムに関する標準規格の内の IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものである。</p> <p>前回、第 106 回規格会議（平成 30 年 1 月開催）において、平成 29 年 9 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 14 までの技術資料を基に Ver.13.10 へ改定された。</p> <p>今回の改定では、追加、修正、削除の対象となる技術資料はないが、同時に改定される標準規格 STD-T63 のバージョンと整合を取るために、バージョンのみの改定を行う。</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
6	ARIB STD-T104 Ver.5.20	LTE-Advanced System ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、いわゆる第4世代携帯電話システムである IMT-Advanced システムに関する2つの標準規格の内の1つである LTE-Advanced システムに関するものである。</p> <p>前回、第106回規格会議（平成30年1月開催）において、平成29年9月までに3GPPが更新したリリース10からリリース14までの標準規格を基に Ver.5.10 へ改定された。</p> <p>今回の改定では、その後平成29年12月までに3GPPが更新したリリース10からリリース14までの標準規格を反映するものである。</p>
7	ARIB TR-T19 Ver.5.20	LTE-Advanced System ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、いわゆる第4世代携帯電話システムである IMT-Advanced システムに関する2つの標準規格の内の1つである LTE-Advanced システムに関するものである。</p> <p>前回、第106回規格会議（平成30年1月開催）において、平成29年9月までに3GPPが更新したリリース10からリリース14までの技術資料を基に Ver.5.10 へ改定された。</p> <p>今回の改定では、その後平成29年12月までに3GPPが更新したリリース10からリリース14までの技術資料を反映するものである。</p>
8	ARIB STD-T94 Ver.3.6	Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan)ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム（BWA）を規定する無線設備規則第49条の28「直交周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」、及び無線設備規則第49条の29「時分割・直交周波数分割多元接続方式又は時分割・シングルキャリア周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」のうち Mobile WiMAX システムに関するものである。</p> <p>BWA については、多様な利用形態や高速化を含む機能高度化のため、3GPP や WiMAX Forum での国際標準化動向を踏まえて制度整備が行われた。今回の改定は、これを受けて WiMAX システムについて eMTC 及び高出力移動局（HPUE）の導入、並びに上り変調方式への 256QAM の追加を行うとともに、本標準規格が参照する WiMAX Forum 標準の改版を反映するものである。あわせて規格の対象範囲に合わせて規格タイトルの変更を行う。</p> <p>eMTC : enhanced Machine Type Communication HPUE : High Power User Equipment</p>
9	ARIB STD-T95	OFDMA / TDMA TDD Broadband	<p>本標準規格は、2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム（BWA）を規定する無線</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
	Ver.3.6	Wireless Access System (XGP) 標準規格	<p>設備規則第 49 条の 29「時分割・直交周波数分割多元接続方式又は時分割・シングルキャリア周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」のうち XGP システムに関するものである。</p> <p>BWA については、多様な利用形態や高速化を含む機能高度化のため、3GPP や XGP Forum での国際標準化動向を踏まえて制度整備が行われた。今回の改定は、これを受けて XGP システムについて上りキャリアアグリゲーション(CA)の導入、eMTC 及び高出力移動局 (HPUE) の導入を行うとともに、本標準規格が参照する XGP Forum 標準の改版を反映するものである。</p> <p>CA : carrier aggregation eMTC : enhanced Machine Type Communication HPUE : High Power User Equipment</p>
10	ARIB STD-T86 3.1 版	市町村デジタル同報通信システム標準規格	<p>本標準規格は、地域住民に対する災害等の周知、避難所への誘導などを拡声音声で通知する同報系防災行政無線について、無線設備規則第 58 条の 2 の 12 に規定される 60MHz 帯の電波を使用する市町村デジタル防災無線通信を行う固定局の無線設備のうち、TDMA (Time Division Multiple Access) -TDD(Time Division Duplex)方式、一六値直交振幅変調方式 (チャンネル間隔 : 15kHz) によるデジタル同報通信システムの無線区間インタフェースについて規定しているものである。</p> <p>総務省消防庁における「防災行政無線等の戸別受信機の普及促進に関する研究会報告」(平成 29 年 3 月)の中で、戸別受信機の普及促進方策として、「防災行政無線と安価な無線システム(簡易無線)による戸別受信機とのインタフェースの規格化」が挙げられた。</p> <p>今回の改正は、市町村デジタル同報通信システム屋外子局に簡易無線等送信装置を接続して再送信を行う場合のガイドライン及びインタフェース条件を追加するものである。</p>
11	ARIB STD-T115 2.1 版	市町村デジタル同報通信システム TYPE2 標準規格	<p>本標準規格は、地域住民に対する災害等の周知、避難所への誘導などを拡声音声で通知する同報系防災行政無線について、無線設備規則第 58 条の 2 の 12 に規定される 60MHz 帯の電波を使用する市町村デジタル防災無線通信を行う固定局の無線設備のうち、SCPC 方式による音声通報等を主体とした比較的簡便かつ低廉なデジタル同報通信システムの無線区間インタフェースについて規定しているものである。変調方式として、四値周波数偏位変調 (チャンネル間隔 : 15kHz)、四相位相変調</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
			<p>(チャンネル間隔:7.5kHz)及び四相位相変調(チャンネル間隔:15kHz)の3方式がある。</p> <p>総務省消防庁における「防災行政無線等の戸別受信機の普及促進に関する研究会報告」(平成29年3月)の中で、戸別受信機の普及促進方策として、防災行政無線と安価な無線システムによる戸別受信機とのインタフェースの規格化」が挙げられた。</p> <p>今回の改正は、市町村デジタル同報通信システム屋外子局に簡易無線等送信装置を接続して再送信を行う場合のガイドライン及びインタフェース条件を追加するものである。</p>
12	ARIB STD-B10 5.12 版	デジタル放送に使用する番組配列情報標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送の番組配列情報の構成、データ構造及び識別子の運用基準について規定したものである。</p> <p>今回の改定は、MPEG-2 Systems 規格(ITU-T H.222.0)が規定する HEVC ビデオ記述子の syntax 上の名称変更を反映するとともに、ネットワーク識別の割り当て状況及び参考文献の更新を行うものである。</p> <p>HEVC : High Efficiency Video Coding</p>
13	ARIB STD-B32 3.10 版	デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格	<p>本標準規格は、3部から構成されており、第1部はデジタル放送における映像信号と映像符号化方式を規定、第2部はデジタル放送における音声信号と音声符号化方式を規定、第3部はデジタル放送における伝送信号の多重化方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、第1部に、高度衛星デジタル放送においてフィルム素材を扱う場合の運用ガイドラインの誤記を訂正し、フィルム素材や低フレームレート素材を符号化する場合のパラメータを明確化すると共に、第1部、第2部、第3部において、ITU-T 勧告や ISO/IEC 規格等の準拠文書を最新に更新するものである。なお、準拠文書の更新に伴う本標準規格の規定変更は無い。</p> <p>尚、本標準規格は頁数増大のため、本改定版より三分冊構成にする。</p>
14	ARIB STD-B60 1.12 版	デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送における MMT による映像、音声、データ等のトランスポート方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、国名を ISO 3166-1 で規定されるアルファベット3文字コードを使用して表す際の例示において、日本の3文字コードの大文字/小文字の別の誤記を訂正するものである。</p> <p>MMT : MPEG Media Transport</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
15	ARIB STD-B62 1.9 版	デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式(第 2 世代)標準規格	<p>本標準規格は、高度広帯域衛星デジタル放送における第 2 世代のマルチメディア符号化方式に関し規定したもので、今回の主な改定は以下のとおりである。</p> <p>第一編の改定は、第一編第 2 部で規定される文字符号化方式において、ISO/IEC 10646:2017 の発行を受けて、高度広帯域衛星デジタル放送での使用を想定した EPG 用追加記号の参照先を Unicode Standard から ISO/IEC 規格へ変更し、あわせて第 5 章及び解説 2 の関連箇所を修正するものである。</p> <p>第二編の改定は、マルチメディア符号化方式言語仕様において、高度広帯域衛星デジタル放送のマルチメディアサービス実現にあたり必要となる放送用拡張関数のうち、名前空間における component_tag の扱いに関する明確化を行うものである。</p> <p>EPG : Electronic Program Guide</p>
16	ARIB STD-B61 1.4 版	デジタル放送におけるアクセス制御方式(第 2 世代)及び CAS プログラムのダウンロード方式標準規格	<p>本標準規格は、11.7GHz～12.2GHz の周波数帯の衛星基幹放送局が行う超高精細度テレビジョン放送等、並びに 12.2GHz～12.75GHz の周波数帯の衛星基幹放送局が行う帯域幅 34.5MHz の超高精細度テレビジョン放送等に適用する「デジタル放送における第 2 世代のアクセス制御方式」及び「CAS プログラムのダウンロード方式」を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、アクセス制御方式(第 2 世代)のうちコンテンツ保護方式、限定受信方式及びそれぞれに共通のスクランブル方式に関して、継続検討となっていた受信機で同時に処理可能な PID 数/アセット数及び同時に処理可能なスクランブル鍵の数を規定するものである。</p> <p>CAS : Conditional Access System PID : Packet Identifier</p>
17	ARIB STD-B25 6.6 版	デジタル放送におけるアクセス制御方式標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送におけるアクセス制御方式において、第 1 部に受信時の制御方式である限定受信方式を、第 2 部に再生時の制御方式である限定再生方式を、第 3 部に受信時の制御方式であるコンテンツ保護方式を、第 4 部にセグメント連結伝送方式による地上マルチメディア放送のアクセス制御方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、アクセス制御方式のうち限定受信方式及びコンテンツ保護方式に関して、他の標準規格と表記を統一するため、受信機で同時に処理可能なスクランブル鍵の数及び同時に処理可能な PID 数に関する規定の変更・明確化を行うものである。</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
			PID : Packet Identifier
18	ARIB STD-B63 1.7 版	高度広帯域衛星デジ タル放送用受信装置 標準規格(望ましい 仕様)	<p>本標準規格は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送用受信装置の基本的な機能、定格及び性能など望ましい仕様を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、8K 映像伝送を可能とする HDMI2.1 仕様リリースに伴うデジタル映像音声出力に関わる規定等の改定、継続検討となっていた受信機で同時に処理可能な PID/アセット数とスクランブル鍵の数についての規定及び衛星打ち上げに伴う東経 110 度 CS 放送のチャンネル表記についての記載見直しを行うものである。</p> <p>HDMI : High-Definition Multimedia Interface PID : Packet Identifier</p>
19	ARIB STD-B21 5.10 版	デジタル放送用受信 装置標準規格(望ま しい仕様)	<p>本標準規格は、デジタル放送用受信装置（BS デジタル放送、広帯域 CS デジタル放送、地上デジタル放送の受信装置）の基本的な機能、定格及び性能を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、STD-B25（デジタル放送におけるアクセス制御方式）で規定されている限定受信方式及びコンテンツ保護方式において、受信機で同時に処理可能なスクランブル鍵の数についての改定が行われることに伴い、本標準規格において規定している同規定項目について STD-B25 との整合をとるものである。</p> <p>また、本標準規格で準拠している HDMI 仕様の仕様管理団体（HDMI Licensing Administrator, Inc.）の名称変更が行われたため、その反映を行う。</p> <p>HDMI : High-Definition Multimedia Interface</p>
20	ARIB STD-B1 3.2 版	CS デジタル放送用 受信装置標準規格 (望ましい仕様)	<p>本標準規格は、狭帯域 CS デジタル放送及び高度狭帯域 CS デジタル放送用受信装置の基本的な機能、定格及び性能を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、受信機で同時に処理可能なスクランブル鍵の数についての見直しを行うものである。</p> <p>また本標準規格で準拠している HDMI 仕様の仕様管理団体（HDMI Licensing Administrator, Inc.）の名称変更が行われたため、その反映を行うとともに、HDR の ITU-R 勧告の追記及び誤記修正等を行う。</p> <p>HDMI : High-Definition Multimedia Interface HDR : High Dynamic Range ITU-R : ITU -Radiocommunication Sector ITU : International Telecommunication Union</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
21	ARIB TR-B39 1.7 版	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の放送局での運用及び受信機の機能仕様に関し規定したものである。</p> <p>今回の主な改定は、リモートコントローラにおけるメディア選択ボタンの名称の明確化、マルチメディアサービスに関する規定の改定、HDR-TV 映像の基準レベルの規定の追加、自動表示メッセージに関する明確化及びマルチメディアサービスのアプリケーションに係る組織識別 (organization_id) の値に関する規定を行うものである。</p> <p>HDR : High Dynamic Range</p>
22	ARIB TR-B31 2.0 版	ファイルベースによる番組交換方式技術資料	<p>本技術資料は、デジタル放送における映像、音声、字幕データ等を放送事業者及びコンテンツ制作事業者と放送事業者の相互間でファイル形式によって交換する方式について記載したものである。</p> <p>今回の改定は、高度広帯域衛星デジタル放送に対応するために 4K 番組素材ファイルで用いられる圧縮方式に関する記述、字幕に関する記述及び番組交換用メタデータの追加等を行うものである。</p>
23	ARIB TR-B36 1.1 版	超高精細度テレビジョン番組制作用ディスプレイの色域包含率計算法 技術資料	<p>本技術資料は、超高精細度テレビジョンスタジオ規格 STD-B56 で規定される色域に対して、超高精細度テレビジョン番組制作用ディスプレイの色域包含率を計算及び表記するためのガイドラインを記載したものである。</p> <p>今回の改定は、色域包含率の計算及び表示について記載の明確化を行うほか、解説の誤記訂正を行うものである。</p>
24	ARIB TR-B40 1.1 版	超高精細度テレビジョンの番組制作における白色 LED 照明の演色性指標と推奨値技術資料	<p>本技術資料は、従来のテレビジョンカメラと比較して照明の演色性の影響を受けやすい超高精細度テレビジョンカメラを用いた番組制作に対応するため、白色 LED 照明の演色性指標及びその推奨値についてガイドラインを記載したものである。</p> <p>今回の改定は、記載の明確化のために統計解析手法の変更及びそれに伴う解説文の変更を行い、あわせて英文タイトルの誤記訂正を行うものである。</p>
25	ARIB TR-B41 2.0 版	テレビジョンカメラシステムの解像度特性測定法技術資料	<p>本技術資料は、高精細度テレビジョン用カメラシステムの解像度測定に用いられてきた従来の測定法では超高精細度テレビジョン (UHDTV) への適用が難しいため、UHDTV カメラシステムにも適用が容易な解像度測定法についてガイドライ</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
			<p>ンを記載したものである。</p> <p>今回の改定は、準拠文書の改訂に伴う修正を行うとともに、測定の利便性向上のため特定の方向のエッジを測定する Slanted-edge 法を拡張し、任意方向のエッジに対して測定可能としたエッジ測定法を追加するものである。</p>
26	—	sXGP 作業班	<p>時分割・直交周波数分割多元接続方式デジタルコードレス電話用無線設備標準規格の策定に伴い、規格会議運営細則（以下「細則」という。）第18条の規定に基づき、本標準規格の維持改定を行うため、sXGP 作業班（以下「作業班」という。）を設置する。</p>